



*** 舞岡公園谷戸学校へのお誘い ***

～第24期生募集～

横浜の原風景「谷戸」がそのまま生かされている舞岡公園で、昔ながらの米作りや里山の保全・育成、さらには生物多様性に配慮した市民参画の活動が約30年続いています。

この「谷戸」を良い状態で維持し生かし後世へと繋いでいくためには、多くの担い手の主体的参画がとても大切になります。



そのための必要な技能や知識を、楽しみながら学んでみませんか？
谷戸学校と一緒に体験しましょう

マイ・舞ライフで汗を流せば身も心もすっきり！ 癒されてリフレッシュ！

「一粒百行」という言葉があり、百の作業を経て一粒のコメは作られます。さらにはその稲藁も、暮らしに必要な生活用品の材料になり最後は良質の肥料として田んぼに還ります。

里山も人の手が入る事で生き生きと元気になり、多様な生物を育み、「農を支える様々な有機質資源の供給をもたらしてくれます。

また、年間米作り体験を授業として取り組む教育機関が年々増えているため、平日でも沢山のスタッフが欠かせません。

このような現場を支えるスタッフ養成のための講座です
トータルコーディネーターに興味のある方の受講も大歓迎

受講を希望される方は、4月9日（日）10時より、小谷戸の里会議室にて説明会を行いますのでご参加ください（申し込み不要）。詳細は3月に発行される『舞の里だより』又は、小谷戸の里ホームページ <http://maioka-koyato.jp/> をご覧ください。

お問い合わせ先：認定 NPO 法人 舞岡・やとひと未来

舞岡公園小谷戸の里事務所 Tel/Fax 045(824)0107

休館日：毎月第1・3月曜日（休日の場合はその翌日）

“谷戸”とは、三方を丘に挟まれた谷間をさします。

スタッフを目指して

◎スタッフ（指導員他）になりたい

舞岡公園の谷戸を中心としたエリアには「自然体験施設」「文化体験施設」があり、“認定 NPO 法人 舞岡・やとひと未来”が管理運営を行っています。

♣指導員が登録ボランティアや教育機関等の年間作業体験の計画や実施を支えています。

♣事務局員は、運営全般と維持管理作業に関連する業務を行います。

<指導員になるためには>

- ・年齢 18 歳以上
- ・満 2 年以上の当法人での活動歴（2 年目は年間登録費のみ）
- ・履修は、主に舞岡公園の田んぼに関する年間作業を中心に、各作業部会（雑木林・畑・農芸・生物環境）他全科目
- ・理事会の承認

<事務局員・巡回警備員も募集しています>

- ・全科目履修が条件ではありませんが、興味のある方は受講をお勧めします。

◎費用等

♣年間登録費2000円 受講料(年間) 1000円 計 3000円

受講は登録制(年度初め)ですが、年度途中でも受け付けています。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

♣講座は、午前（10時～12時） と 午後（13時～15時）。

平成 29 年度 舞岡公園谷戸学校日程（概要）

月/日	午前	午後	月/日	午前	午後
4/30	開講	田起こし	10/22	生物環境部会実習	生物多様性関連作業
5/7	代かき	各部会の紹介	11/12	収穫祭準備（蔓取り）	収穫祭準備
5/14	炊き出し 1	苗取り・田植え	11/19	餅つき	収穫祭準備
6/4	草取り・草刈り 1	畑部会実習	11/23	収穫祭（ボランティアスタッフとして参加）	
6/25	草取り・草刈り 2	農芸部会実習	12/10	古民家の活用と維持	谷戸歩き
7/9	草取り・草刈り 3	畑部会実習	1/7	道具手入れ・収納	ボランティア活動について
7/23	ネット掛け準備	ネット掛け・草刈り	1/21	炊き出し 2	雑木林部会実習
8/20	水抜き・草刈り	雑木林部会実習	2/11	生物多様性学習	堆肥ふるい・堆肥作り
9/10	稲架作り	案山子作り	2/25	粃摺り・精米	修了後について
9/24	稲刈り	稲刈り・稲架掛け	3/11	レポート提出・発表・意見交換	
10/8	脱穀	脱穀	3/25	塩水選・田起こし	記念植樹・今後の活動